宮城県
Miyagi Prefectural Government

記　者　発　表　資　料
産　業　人　材　対　策　課
令　和　７　年　６　月　４　日
担当：曾根、齋藤（内２７６２）
sanzinj1@pref.miyagi.lg.jp

地域産業の担い手確保・育成支援に関する覚書締結式について

～外国人材の育成・定着に向けた持続可能な地域モデルの構築へ～

宮城県では、産業分野における深刻な人手不足への対応として、外国人材の受入促進と県内定着に向けた取り組みを進めています。

このたび、産業拠点形成連携“絆”特区において提案しております職業能力開発校への外国人材の受入れや、ものづくり産業分野の人材確保や人材育成支援に関し、一般社団法人宮城県専修学校各種学校連合会と相互協力のもと連携して取り組むことを目的に、覚書締結式を下記のとおり開催いたします。

また、現在、職業能力開発校は富県躍進に向けたものづくり産業の人材育成のため、令和１０年度の新設校開校を目指して再編整備を進めており、今回の締結により、地域産業を支える人材の一層の育成・定着が期待されます。つきましては、報道関係者の皆様におかれましては、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

記

１　日時：令和７年６月９日（月）　午後４時１０分から４時３０分まで

２　場所：宮城県行政庁舎４階　庁議室

３　覚書締結式出席者

・一般社団法人宮城県専修学校各種学校連合会　会長　鈴木　一樹（すずき　かずき）氏

・宮城県知事

４　一般社団法人宮城県専修学校各種学校連合会の概要

（１）所 在 地：仙台市青葉区本町２－１４－２７ ＫＡＫＩＮビル４階

（２）代 表 者：鈴木　一樹会長

（３）事業内容：広報事業、教職員の研修事業、教職員の福利厚生事業等

（４）発　　足：昭和２３年（会員校：５６校）

※出席報告について

お手数ではございますが、取材くださる場合は、６月６日（金）までに申込くださるようお願いいたします（申込先：sanzinj1@pref.miyagi.lg.jp）。

※本資料は、宮城県政記者会に発表しています。

内閣府 国家戦略特区 National Strategic Special Zones

国家戦略特区を活用した宮城県の規制緩和提案

趣　旨

県内各産業において人材不足の問題は深刻化しており、外国人材の受入れ環境整備により人材不足に対応する。

目指す姿

職業能力開発校で外国人材を受入れ、職業人として育成し、県内で人材が不足している産業に就職させる。

課　題

外国人が職業能力開発校に入校できる在留資格「研修」は、研修終了後に自国へ帰国しなければならず、国内就労ができない。

提案名　職業能力開発校における外国人材の受入及び適切な在留資格の取得

職業能力開発校での訓練修了後、国内で就労が可能な在留資格である特定技能（又は技能実習）の取得を特例的に可能とする。